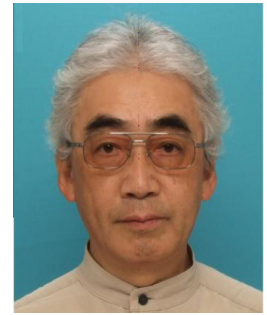


◆ 第6回 公開メンバーズトーク 2013年11月11日(月)19:00~20:00

会場：ギャラリーアシハラ

講師：太田 安則 (コミュニティアーキテクト)

テーマ：3.11被災地旭市(いいおか)の復興支援を通して



■ 今年から公開にした JIA 千代田地域会会員によるメンバーズトークの第6回として、太田 安則「3.11被災地旭市(いいおか)の復興支援を通して」を開催しました。太田さんは、生活空間の設計からまちづくりに至るまで幅広いコンサルタントとして、地域コミュニティや文化・歴史の発展的な継承こそ時代の主題と捉え、循環型社会を目指しておられます。今回の話は被災地「いいおか」での経験から。

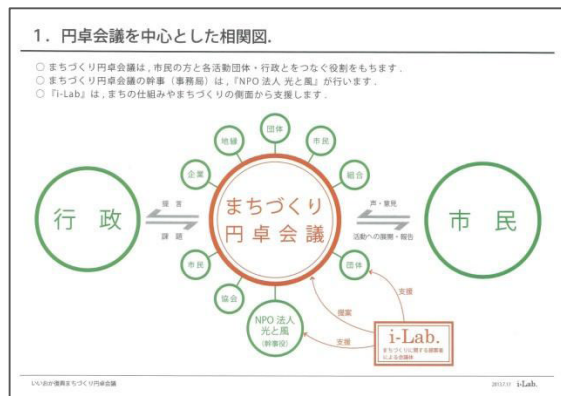
■ 東日本大震災の津波により、大きな被害を受けた千葉県旭市(いいおか)の市民グループから、復興へのアドバイスを求められた太田さん。復興を土木的に考える前に社会的なインフラづくりを考え、同時に疎遠になっている地域の人々のコミュニケーションを高めていくことを提案しました。そして、行政が始めていた円卓会議等のしくみを活用して議論を深め、まちの内外の人がいっしょになった有縁コミュニティのネットワークづくりを目指します。そして、「旭市いいおか復興観光まちづくりコンペ」を実施し、太田さんは事務局長として、災害を契機にした価値の変換を求め、いのちをつなぐ防災減災のしくみづくりと同時に、新しいライフスタイルや産業系、インフラなど、ソフトの提案を求める応募要項をまとめました。39チームが応募した質の高いコンペの成果を引き継いで、現在も、NPO 組織の運営する「まちづくり円卓会議」、太田さんたちとコンペの入賞者や応募者も参加する i-Lab(いいおか研究所)が、活動を続けています。



地域会会員10名が参加しました。



旭市(いいおか)のまちづくり円卓会議



円卓会議を中心とした関連図